

文責
平和教育マスター
新井 榮



第3部「恵まれない子供たちと共に」(14)車を買う

当時私は下宿から施設までバイクで通っていました。ところが新しい住宅に移り、スタッフ二人と三人で通うことになってしまったのです。けれど私には、三人乗りのバイクの運転など全く自信がありません。けれどこちらでは、交通規則もあまり厳しくないこともあり三・四人乗りなどは全く問題ありませんし、中には一家族七人乗りと言うものまであるのです。このような国なので、三人乗りなどは全く問題ないのですが、施設までの道路は首都プノンペンにつながる基幹道路になっていて、しかもこの国道は日本の開発援助(ODA)によって作られた町からプノンペン方向のおよそ二十キロが立派な完全舗装になっているのです。しかも速度制限規制が無いので、凄いスピードで走る車が多く、そのため事故多発地帯となっているのです。その事故の多くは車とバイクで、私も悲惨な事故現場を何度も目にしました。こんな所を三人乗りでの施設通いなど全く無理です。

私は以前から現地の厳しい交通事情を考え車にしようと思っていましたので、これを機会に思い切って車を買うことにしました。

ところが現地では、車を買うということでさえ大変なのです。と言うのは私が住んでいる街には、車を修理するところはあるのですが、車の販売店はありません。車を買うには三百キロも離れている首都のプノンペンまで行かなければならないからです。しかも道路が悪いので、七・八時間以上掛かり一泊予定で行かなければならないのです。何とかお金を工面し、通訳とプノンペンに行きました。街中には車を売る店が集まっている所があり、そこを見て歩いたのですが、ほとんどが中古車です。この中古車の多くは韓国製で、日本製もありますが、日本車はとても高いのです。それで韓国製で多くの人が乗れるようなワンボックスカーを買うことにしました。当時、施設ではレクリエーションとして、月に一度遠出して楽しむという行事を計画していました。この車なら定員制限のない所なので、施設の子供やスタッフ全員が乗ることができます。また、当時は救急車がなかったので、施設に病人が出た時等この車で病院まで搬送が可能です。さらに私を含めてスタッフ達の施設通いの安全が図れます。買い求めた車に「NGO・JAPAN」と国旗のマークをボディに付け、私が運転しスタッフと施設通いが始まったのです。ところがこの車ですが、安かったこともあり、よく故障しました。その度に、修理工場通いになるのですが、こちらの修理の仕方は日本のように新しい部品を付け替えると言うような修理方法ではありません。全て手作業で修理してしまうのです。だから修理費がとて安く、五十ドルもあれば修理してもらえます。

修理と言えばこの国では、車ばかりではなくほかの修理、例えば映らなくなったテレビなどもテスターとはんだゴテだけで、見事に修理してしまいます。もう日本では修理して使うという習慣が失われ、使い捨てが当たり前のようになってしまいましたが、私たちはいつの間にか物を大切にするという心をどこかに置き忘れて来てしまったのでは・・・と思うのは私だけでしょうか？



センターの車

安平町図書室

新着図書のご案内

開室日 追分 火～日曜日 9時～17時
まなびお 月～日曜日 9時～21時
☎ まなびお:29-7775、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしております。

まなびお図書室

- 〈一般書〉農家が教えるいもづくし 干しいも・焼きいも、料理・おやつ(農文協)／新！掃除の解剖図鑑(日本ハウスクリーニング協会)／家事か地獄か(稲垣 えみ子)／物語の種(有川 ひろ)／香港警察東京分室(月村 了衛)
- 〈児童書〉マンガでわかる小学生くらしと日本国憲法(木村 草太)／安心安全スマホタブレット入門(藤子・F・不二雄)／トンちゃんってそういうね(MAYAMAXX)／けんかのためね(ラッセル・ホーバン)／ちよっとこわいメモ(北野 勇作)

追分公民館

- 〈一般書〉思い出せない脳(澤田 誠)／97歳タミ先生の台所おさらい帖(桧山 タミ)／ハラヘリ読書(宮田 ナノ)／時を追う者(佐々木 譲)／桃を煮るひと(くどう れいん)
- 〈児童書〉捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ(井出 留美)／真昼のユウレイたち(岩瀬 成子)／チビにいちゃんとOちゃん(エディス＝ウンネルスタッド)／たんけんライト 恐竜たんけん(ドナルド・クラント)／オニじゃないよおにぎりだよ(しげた さやか)

今月の展示テーマ

『支え合える社会へ』

「もっと知ろう もっと語ろう 認知症」、2023年度世界アルツハイマーデーの標語です。9月21日は、WHOと国際アルツハイマー協会(ADI)の制定した「世界アルツハイマーデー」です。認知症になっても安心して暮らせるように、理解をすすめる、地域でつながり合い支え合っている社会を目指せるような本を展示します。この企画は、健康福祉課よりご提案いただきました。

◆ 読み聞かせ10月日程 ◆	日時	会場
読み聞かせ ありんこ会	10月7日(土)10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	10月11日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター